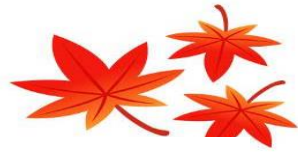


# 学校だより



静岡聴覚特別支援学校 第3号 令和2年11月4日

## 一人一人の輝きに感動 ～学習発表会～

10月中旬に体育館にステージを設営すると、練習の声や演奏が毎日聞こえてきました。練習を重ねていくうちに台詞や動きを覚え、子どもたちは自信をもって発表できるようになりました。総練習では他学部の発表を見て、本番に向けて気持ちを高め合いました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、入場制限をさせていただいた上で学習発表会を実施しました。当日子どもたちは、体育館での鑑賞を控え、各教室で自分たちの発表映像を見ながら振り返りを行いました。透明マスクを着用したままの発表、発表内容の工夫など感染防止対策を講じながら学習を重ね、成果を発表できたと思います。御家庭でも台詞の練習や道具の準備に御協力いただき、ありがとうございました。

今年度は新しい生活様式に基づき、例年通りにできないことがたくさんありますが子どもたちの安全を第一に考えた上で、今後も指導の充実に努めてまいります。行事を一つの節目と捉え、各学部で11月からまた新たな目標に向かってチャレンジしていきます。

総練習や当日の様子をお伝えします。

### 「さくら組です。よろしくね！」(さくら組)

初めてのステージでドキドキしたと思います。初めてのステージでドキドキしたと思います。初めてのことですが、みんな元気に返事ができ、大好きなキャラクターを運ぶことができましたね。お家の人にたくさん褒めてもらってうれしそうにする姿が印象的でした。さくら組の子どもたちの成長が楽しみです。

### 「スイミー」(小学部1～2年)

ナレーター、フラフープ、縄跳び、ダンスなどみんな元気に発表することができ、見ている人も元気になりました。スイミー、赤い魚、まぐろなど、衣装の早替えをして何役も演じてくれましたね。ナレーターは大きな声ではっきりとすることができ、情景が思い浮かびました。また、ハンドベルで演奏した「うみ」を聴いて、大きな魚も小さな魚も仲良く泳いでいる様子が思い浮かびました。素晴らしい音色でした。

### 「かさじぞう」(幼稚部)

年長児が演じたおじいさんとおばあさんの言葉のやりとり、しぐさに感動しました。繰り返し練習し、イメージをもって取り組んでいることがわかりました。年少児のお地蔵さんは微笑ましく、とても可愛かったです。雪をかぶってじっとしている姿や大きな声で「よいしょ、よいしょ」とおもちや果物を運ぶ姿を見て、幼稚部での成長を感じました。



### 「世界ふしぎ発見」(小学部3～4年)

世界に目を向けて、様々な国に興味をもった3～4年生。「チャオ」「ハロー」など、その国の言葉で挨拶をしてから始まる『静響ミステリーハンターのクイズ』は楽しかったです。中国ごま、ヨガポーズ、獅子舞・・・どれも生き生きとした表情で発表できました。色々な国の様子がわかりました。来年の東京オリンピック・パラリンピックには様々な国の選手が来日しますが、今日の発表のおかげでこれまで以上に興味深く、楽しみになりました。カスタネット演奏は、踊りながらのリズム打ち、音の出し方の工夫など素晴らしかったです。音楽の学習の成果だと思います。



### 「世界を見てみよう」(小学部5～6年)

5～6年生になると、自分の興味をより一層深め、追究していることがわかりました。これまで国際理解をテーマに学習を進め、そこで学んだことが発表につながったのですね。新しい先生が登場した時は驚きました！！世界が抱える課題に対し目標を示した「SDGs」の中から、不平等なく誰もが楽しく生きられる社会にすることや世界中の子どもたちがみんな学校に行けるようにすることなど、自分で課題をもって学習した成果が発表できました。「相手のことを知り、仲良くなることが大切」だと分かりました。

ペルー伝統の踊り「マリネラ」はリズムカルで優雅で美しかったです。会場のみんかもペルーにいる気分になり、思わず手拍子と一緒に踊りたくくなりました。

### 「静響太鼓」(中学部)

先輩から受け継いだ「静響太鼓の技術と心」を中学部2年生が3人でしっかり守っている姿に感動しました。少人数での演奏ですから一人一人の緊張感は想像以上だと思います。今年は「和太鼓の基本」を後輩に伝えてくれました。幼稚部、小学部の子どもたちは実際にリズムを打ち、一人一人が声を出してリズムをとり、友達と息を合わせることが大切だとわかったと思います。「地響」の演奏は力強く、迫力がありました。3人が違うパートを担当し、自信をもって叩く姿は本校の誇りです。会場にいる人々の心に響く「地響」でした。

